（電話一本で）行きます　聞きます（ともに課題を見つけます）
提案します（ともに解決します）

2026年（令和８年）1月10日発行

与謝野町商工会

広報誌
第79号

〒629-2312　京都府与謝郡与謝野町字四辻150
Tel.0772-43-1020　Fax.42-0737

題字：岸部商工会長 書

与謝野町商工会ホームページ　https://web.yosano.or.jp
Eメール　yosano-sci@kyoto-fsci.or.jp

商工会は地域の繁栄を祈り
会員企業の経営を支援します。

新年のご挨拶　与謝野町商工会　会長　岸部 敬

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、健やかに輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、会員の皆様並びに関係機関におかれましては、当商工会の諸活動に対し、格別のご理解と温かいご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、世界情勢の不安定化や技術革新の加速、少子高齢化に伴う構造的な人手不足や、金融緩和策からの転換による借入金利上昇の懸念など、複合的な変化に直面しています。とりわけ地域の中小企業・小規模事業者を巡る環境は、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、最低賃金の引上げなど、コスト増が続く一方、価格転嫁が困難なケースが多く見受けられ、収益を圧迫する状況が続いております。しかしながら、事業者の皆様は、このような変革が求められる中でも、事業の継続と発展に向けて創意工夫を重ね、果敢に挑戦を続けておられますことに、心から敬意を表する次第です。

昨年は、日本史上初の女性総理大臣が誕生され、「日本経済の強さを取り戻す経済政策の実現」を掲げられています。また今年は、京都府知事選挙や当町においては町長・町議会議員選挙があり、事業者の皆様の更なる「飛躍」と「成長」を可能とする具体的かつ実効性のある施策の実行により、地域経済全体に好循環が生まれることを期待するものでございます。

この様な中、当会では激動の時代を乗り越え、持続可能な地域経済を築くため、会員事業者の皆様の「自己変革」と「新たな価値創造」を力強く後押しすることを重点に置いています。昨年は、各種経営・創業相談をはじめ、生成AIを活用した販路開拓セミナーや展示会出展促進事業、収益向上に向けた値上げ交渉や原価計算の相談会、人手不足対応として、年収の壁に関する制度や実務対応セミナーなど、多岐にわたる積極的な伴走支援を強化いたしました。さらに、与謝野町が実施されたプレミアム商品券事業の事務を当会が請け負い、地域経済の活性化に大きく寄与することができました。

本年の干支は「午（うま）」でございます。その活発で力強い姿から「飛躍」や「前進」の象徴とされる大変縁起の良い年です。会員事業者の皆様におかれましては、この「午」の力を借りて、情熱と行動力をもって道を切り開かれ、イノベーションにつながる新しい挑戦と更なるステップアップを果たされるよう心より願っております。当会は、これからも皆様の良き相談相手となれるよう、引き続き支援を行ってまいります。

今後、地域社会の基盤を支える当会が果たすべき役割は益々重要になります。役職員一丸となり、会員の皆様方の声に真摯に耳を傾け、国・府・町など関係機関と密に連携し、決意を新たに取り組む所存でございます。

つきましては、会員の皆様方のご商売の更なる継続・発展・成長を目指し、役職員一同尽力してまいりますので、本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、皆様方や当地域にとりまして本年が大いなる飛躍の一年となりますよう、深くご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶　与謝野町長　山添　藤真

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい令和８年の幕開けをご家族やご友人の皆様と共に迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外の情勢は依然として不透明であり、円安基調や物価高騰、エネルギー価格の変動など、地域経済を取り巻く環境は厳しい状況が続きました。そのような中にありましても町民の皆様、事業者の皆様の不断の努力によって地域の活力が着実に支えられてきましたことに、深く敬意を表します。本町におきましては、令和７年度当初予算を「住民に寄り添うやさしいまちづくり実現・強化予算」と位置付け、地域経済の下支えと将来を見据えた産業政策を積極的に展開してまいりました。とりわけ産業分野では、与謝野町中小企業振興基本条例の理念に基づき、地域内経済循環の強化と事業者の事業継続支援を目的とした多様な施策に取り組みました。

まず、物価高騰の影響を受ける町民生活と町内事業者の双方を支援するため、プレミアム商品券の発行を新規事業として実施し、地域消費の喚起と商工業の活性化を図りました。

また、地域力創造アドバイザーの招聘による販路開拓支援や、新たな事業展開を見据えた伴走型の経営支援を進め、事業者の皆様の挑戦を後押しする環境の整備に努めました。

さらに、地域資源である空き家・空き工場を活用した小規模企業誘致の推進、織物技能訓練センターの機能強化や技術記録の本格的実施など、丹後ちりめんをはじめとする地場産業の持続的発展に向けた基盤づくりを進めております。これらの施策は、地域産業の振興のみならず、地域の魅力発信や移住・定住促進にもつながる裾野の広い取り組みであり、その成果は必ずや本町の未来を支える礎になるものと確信しております。

与謝野町商工会の皆様におかれましては、地域経済を牽引する総合経済団体として、日頃より多大なるご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。特に岸部会長をはじめとする皆様のご指導とご協力により、町内企業の活力向上や地域内経済循環の強化が着実に進展していることに、心より感謝申し上げます。

令和８年におきましても、引き続き地域産業の振興、事業者支援、観光と交流による賑わい創出を柱に、町内事業者の皆様と共に「人・自然・伝統　与謝野で織りなす　新たな未来」の実現に向けて取り組んでまいりますので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、与謝野町商工会のますますのご発展と、役職員・会員の皆様、そしてご家族の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年を寿ぐ　京都府商工会連合会　会長　沖田　康彦

明けましておめでとうございます。

皆様には、新年を健やかにお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、大阪・関西万博の開催によって関西の観光需要が拡大し、活気が生まれた一方、米国の関税措置を受けて、各国が相次いで通商政策を見直したことで、海外経済の先行きについては一部で不安が強まる一年となりました。各種経済指標によれば、我が国の経済は緩やかな回復基調が見られ、京都府の景況も観光関連を中心に緩やかに持ち直しているとのことですが、最低賃金の過去最大の引き上げによる人件費や、金利上昇による企業負担の増加等、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しいものがあります。

このような状況を踏まえ、昨年、当会では中小企業・小規模事業者の持続的発展を図るべく、「事業者のニーズに沿う計画策定・実行に踏み込んだ支援」「地方経済活性化のための組織的な販路開拓支援」「中小企業・小規模事業者を支援する体制の整備・強化」といった三つの重点事業で事業者の経営改善及び発達支援に取り組みました。

さらに、事業者を取り巻く事業環境変化への継続的な対策として、商工会と連携し補助金申請支援、専門家派遣、講習会・個別相談会開催支援等を行いました。また、これらの支援を着実に推進していくため、経営指導員に対し、商工会組織と小規模事業者支援に精通した専門家によるOJT指導を実施するなど、商工会職員の資質向上と組織力の強化の取組も併せて実施しました。

当会では、今後も続くことが見込まれる物価高騰や人件費の上昇による利益率の低下、生産年齢人口の減少に伴う人手不足など、事業者が抱える様々な課題に対し、個社の状況に寄り添いながら、きめ細やかな伴走支援に取り組んでまいります。また、海外販路の開拓及びそのフォローアップへの支援体制を充実させることで、事業者のさらなる発展をサポートしてまいります。本年も、京都府をはじめ、各市町村、関係機関の皆様にご支援をいただきながら、府内二十の商工会との連携をさらに強め、役職員が一丸となって、事業者の「稼ぐ力」の強化と地域経済の発展のため邁進する所存です。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

商工会員スポットライト

静庵 ～初めてベトナム料理を食べる人が「おいしい」と感じる味を～

今回ご紹介するのは、「静庵」内田 真奈美さんです。

内田さんは大学卒業後、インドネシア共和国で約1年生活。様々な料理を食べ歩き、ベトナム料理に出会いました。ベトナム料理はフランスと中国の食文化の影響を受けており、出汁をしっかり使う、手間暇のかかった料理です。日本の出汁文化とも通じる味に魅了され、「いつかベトナム料理を丹後に広めたい」と、令和６年９月に、加悦奥で「静庵」を開業されました。

こだわりは、丹後の食材×ベトナム調味料。日本人の口に近づけるのではなく、本場の味を丹後の食材で提供しています。特にフォー（米粉平麺の汁麺）とバインミー（サンドイッチ）はこだわりがあるそうです。牛肉のフォーは、京丹後市から仕入れる牛骨から1日かけて出汁を取ります。バインミーは国産小麦と与謝野ホップの酵母を使った、パリっとふわっと美味しいパンを使用します。初めてのベトナム料理でも、食べ方や調味料の説明をしていただけるので、安心してください。

「静庵」の由来は、母が名付けた祖母の茶室の名前とのこと。古民家に東南アジア風の設えをし、器はベトナムのバッチャン焼きと曾祖父の九谷焼を使用されているので、器を見る楽しさもあります。今後は、茶室を使ったワークショップやイベントも検討されているそうです。

他店とのコラボにも意欲をお持ちですので、コラボを検討されている企業様は内田さんにご相談ください。

静 庵

昼はカフェ、夜はバル酒場(※事前予約制) ご予約はLINEが便利

営業日　金･土･日･月･祝

(11:30～15:00／18:00～21:30) 臨時休業有

営業日はバインミーのテイクアウトも可能。

定休日　火･水･木(最新情報はInstagramをご覧ください)

〒629-2401 京都府与謝野町加悦奥287－4

TEL:0772-45-1944　　駐車場有

公式LINE

Instagram

YOSANO.SHIZUKA

令和7年分 所得税･消費税の確定申告の無料相談について

□対 象 者／税理士の関与がない一般納税者の方
　　初めて申告される方
　※近畿税理士会･宮津支部の税理士が相談を受けます

□開 催 日／**令和8年2月4日(水)･12日(木)･18日(水)･25日(水)**
　　令和8年3月4日(水)･11日(水)･25日(水)

□開催場所／宮津納税協会〔宮津市鶴賀2079-1〕

□時　　間／9時30分～11時30分　13時～16時

□問合せ先／公益社団法人 宮津納税協会　TEL.0772-22-4449
　※事前の予約を優先いたします。

AI時代の助成金活用セミナーのご案内

AI技術を活用しつつ、主に厚労省が募集している助成金を上手に利用するためのセミナーを開催します。

セミナー内容(予定)

◎活用しやすい労務関係の助成金の紹介
◎AIを使った助成金探しや、申請書作成のデモ
◎中小企業が押さえるべき最低限の労務管理ポイント
◎仕事をラクにするAI活用小技集

【日　時】令和8年1月29日(木) 13時～15時
【場　所】与謝野町商工会 本所
【参加費】無料
【講　師】ハーモニア社会保険労務士事務所
　　社会保険労務士　中小企業診断士　村橋 大介氏
【問合先】与謝野町商工会　Tel:0772-43-1020

事業承継計画書作成セミナーのご案内

本セミナーでは、事業を円滑に次世代へ引き継ぐために不可欠な「事業承継計画書」の作成ポイントを、専門家が分かりやすく解説します。

【日　時】令和8年2月12日(木)13時30分～15時30分
【場　所】与謝野町商工会 本所
【参加費】無料
【講　師】京都府事業承継･引継ぎ支援センター サブマネージャー
　　税理士　湯浅 浩正 氏
【問合先】与謝野町商工会　Tel:0772-43-1020

与謝野町の申告相談について

与謝野町役場の申告相談会場(住民税務課)へお越しの際は、

◎**マイナンバーカード又は通知カード及び身分証明書**

◎**「利用識別番号が記載された書類」**(税務署から送付されている「税務署からのお知らせはがき」や「電子申告･納税等に係る利用者識別番号等の通知書」等)をご持参ください。

なお、昨年に引き続き、役場の申告相談窓口では、パソコンを利用した「電子申告(ｅ－Ｔａｘ)」での確定申告書データの作成･送信を行っています。

申告が必要となる方や受付時間などの詳細については、与謝野町の広報誌をご確認ください。

※混雑状況により早めに相談を終了する場合があります

【与謝野町役場問い合わせ先】
与謝野町　住民税務課　**TEL 43-9020**

女性部　寄せ植え講習会を開催いたしました

令和7年12月5日(金)、株式会社きむらフローリストの木村順一氏を講師にお迎えし、寄せ植え講習会を開催しました。
11種類の花苗をご用意いただき、花の配置を考えながら植木鉢へ移し替えました。

今回初登場した「ワイルドストロベリー」は初心者にも育てやすく、上手にお世話をすると沢山の苺が収穫できるとのことで、楽しみが膨らみます。木村先生、ありがとうございました。

与謝野町商工会LINE公式アカウント友達募集中

月に数回セミナーや講習会、その他各種補助金情報を発信しています。ぜひご登録ください。※登録無料

【登録方法】
①or②いずれかの方法で登録可能です。
方法①「QRコード」で登録
LINEアプリのホーム→友だち追加→
QRコードを選択し、カメラでQRコードを読み取る
方法②「名称検索」で登録
ホーム画面→検索を選択し、「与謝野町商工会」で検索